

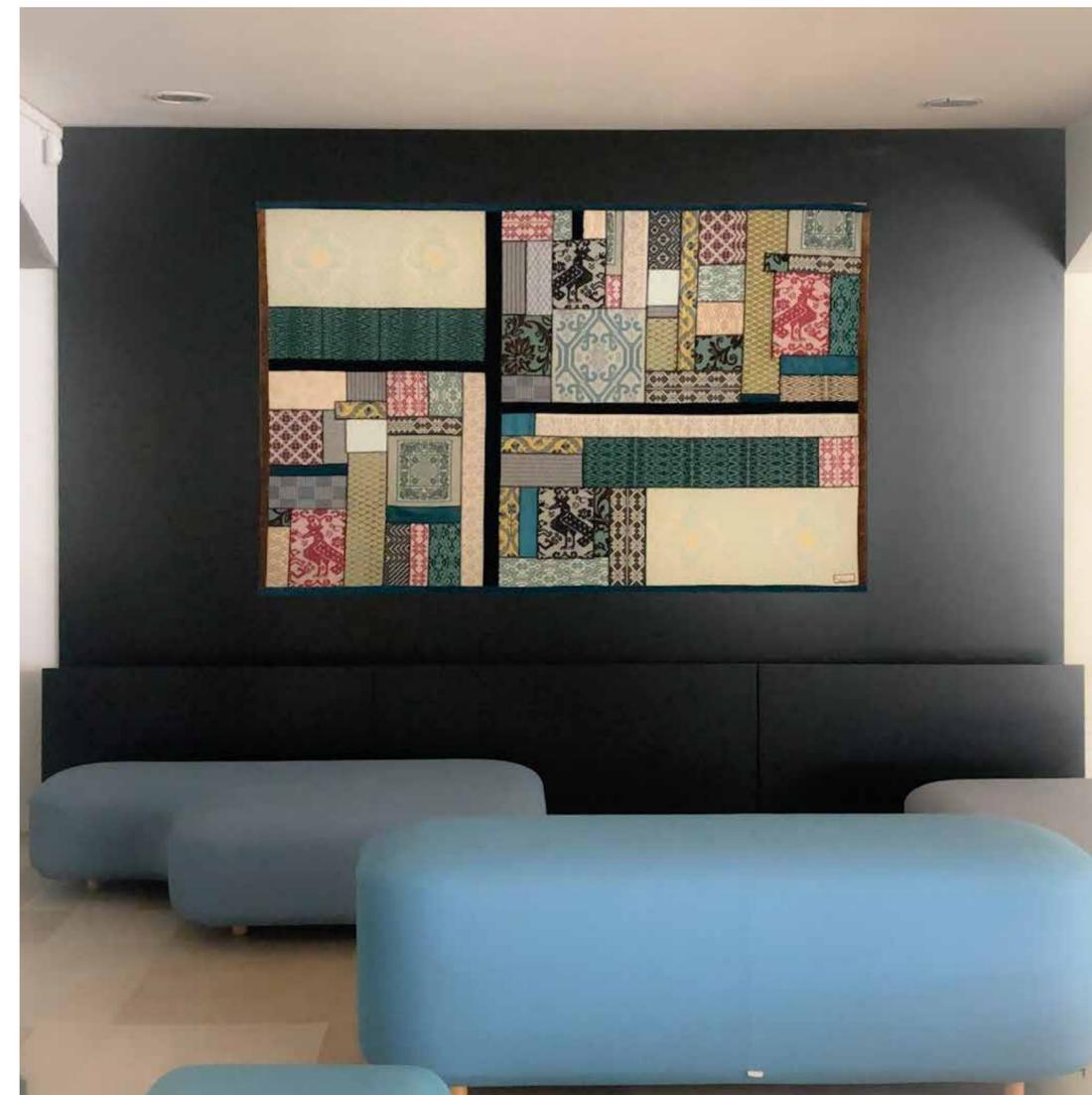


MICHAELA VARGIU

ミカエラ・ヴァルジュ

サルデーニャと共にはじまる旅

2022年～2023年



サルデーニャと共に始まる旅

デザイナーMichaela Vargiu は、2017年に誕生しました。私の作品は、常にさまざまな研究を施し進化を続けています。独創性の探求によってオリジナリティの溢れる作品を生み出しています。



生まれはミラノですが、両親はサルデーニャ人です。私の心と魂はサルデーニャ人そのものです。このユニークな土地への愛と敬意を私に伝えてくれた愛する父、ウバルド・ヴァルジュに感謝します。サルデーニャは、唯一無二のすばらしい島です。

2017年に私たち家族は全員で残された人生をサルデーニャで過ごすことを決め移住してきました。今の私、デザイナーMichaela Vargiuの第一章。芸術的な旅はここから始まりました。

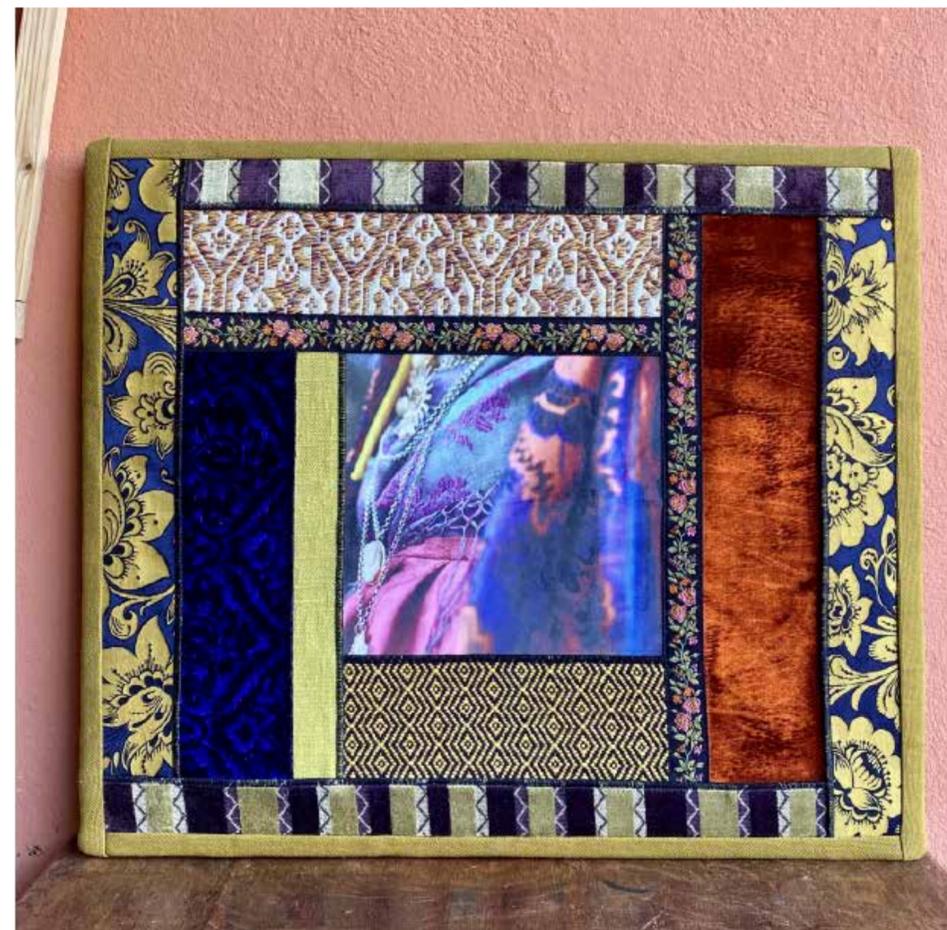




生地と生産

現在、私の生産は全て織機で作られた典型的なサルデーニャの生地を使用したひとつひとつ手作りのアイテムの作成に専念しています。

私の作品はバッグからはじまりました。現在は、アクセサリー、ベルト、メガネホルダー、財布など、さまざまな種類のファッションのコレクションを作成しています。

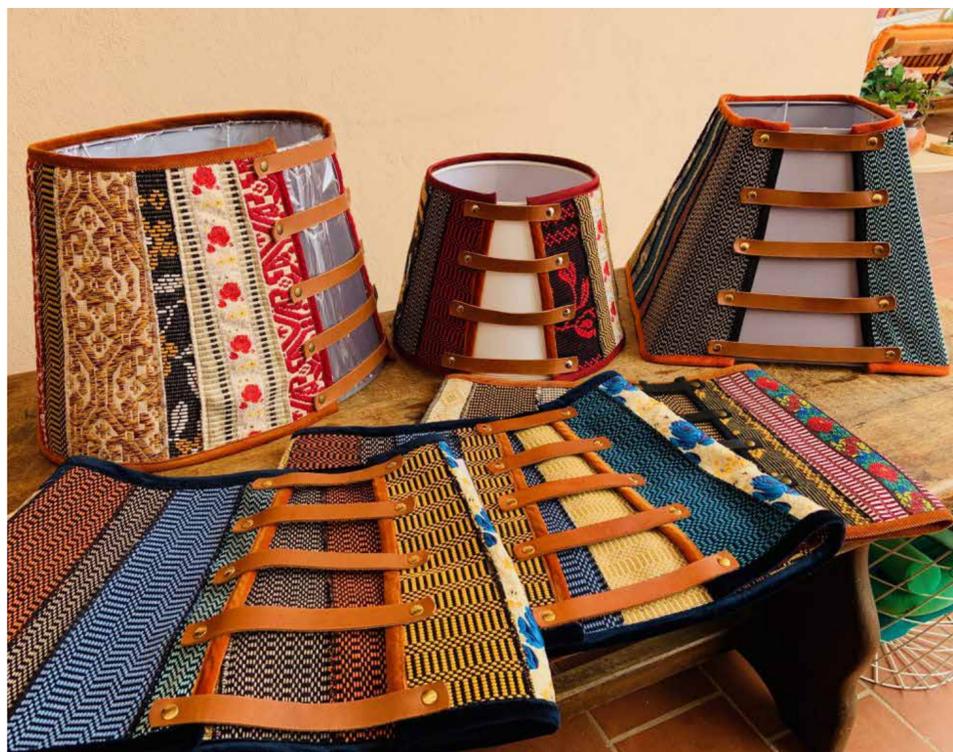


私の扱う貴重な生地は、島のさまざまな場所で、手織り、機械式または半機械式織機の古代の技術、3種類のいずれかの技術を用いて生産されています。

各アイテムは常にユニークでひとりひとりのオーダーに合わせた作品を作成しております。

ホームデザイン

近年では、ホームデザインアイテムの計画と作成にも情熱を燃やしています。それらの需要も年々高まってきています。



タペストリー、各種サイズのクッション
サルデーニャの陶芸家によって製造された
Michaela Vargiu オリジナルのセラミックベースのテーブルランプ。

新しい Intr'e Sa Tela (布の中に)プロジェクトもこの流れに含めることができます。





イントレ・サ・テラ

Intr'e Sa Tela は、サルデーニャの伝統と密接な関係があるすべてのテーマに触れながら、民俗学やカーニバルのイベントに至るまで、サルデーニャを巡るオールラウンドな旅を表現することを目的として作成されました。

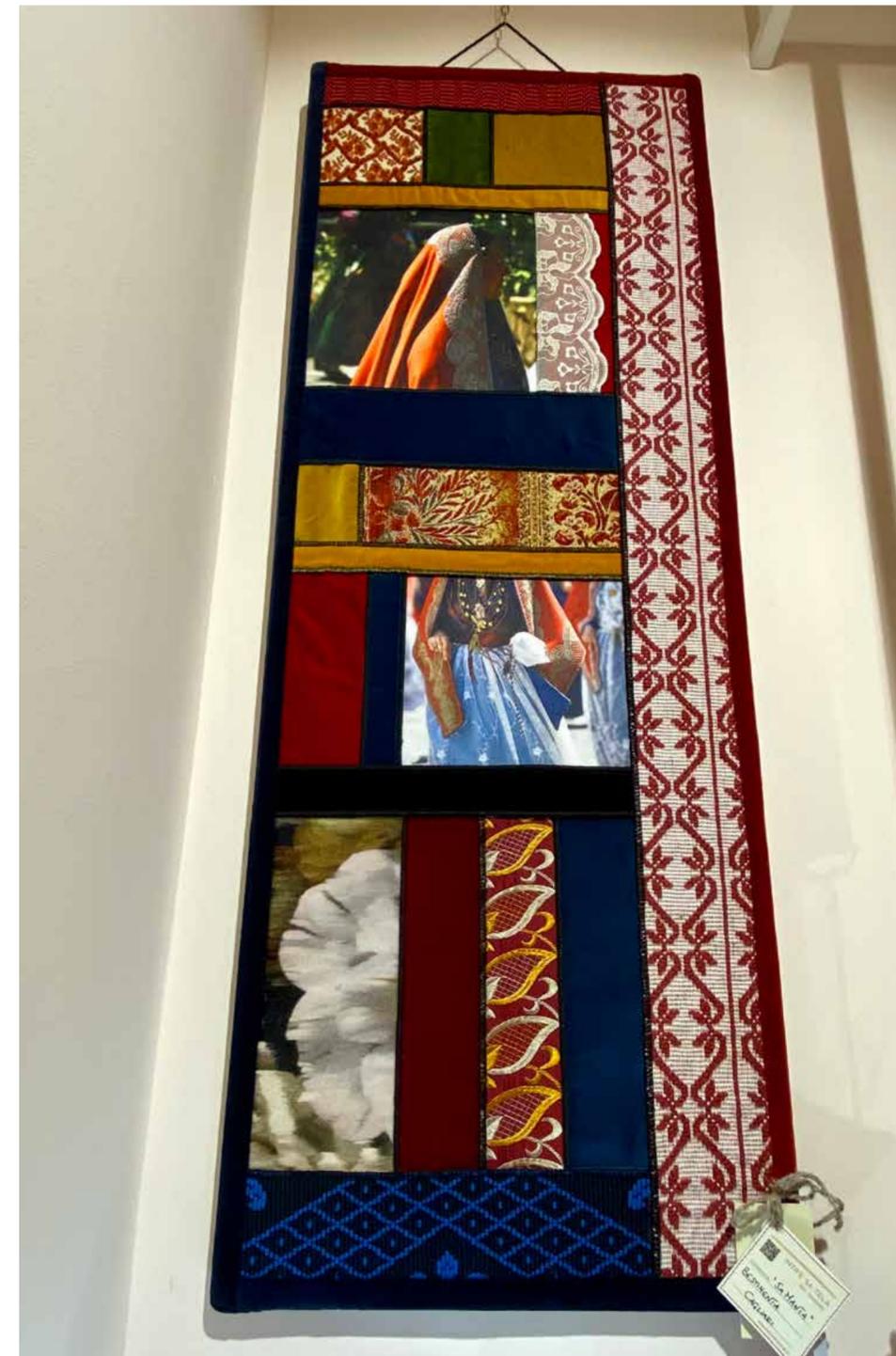
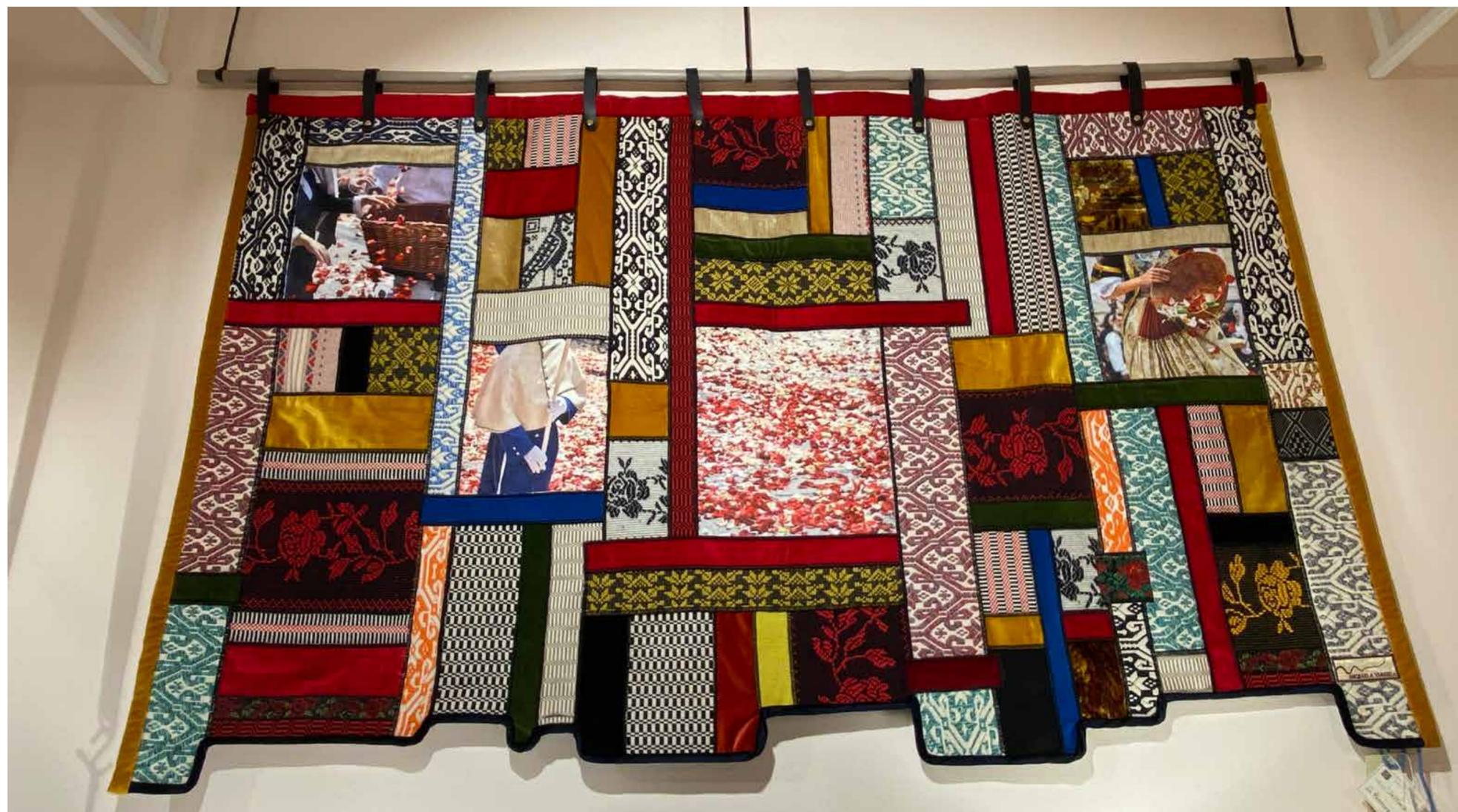
私の2つの最大の情熱を”写真撮影”と”生地”を織り交ぜることで発展しました。
意図を持った写真撮影と裁縫
ひとつひとつのユニークな作品の独創性を維持しながら小さくても貴重なコレクション。



ひとつひとつの作品を作る時に最高の素材だけを使っています。
価値ある素材の加工廃材は再利用に細心の注意を払いひとつも無駄にすることなくすべてに作品として息を吹き込みます。

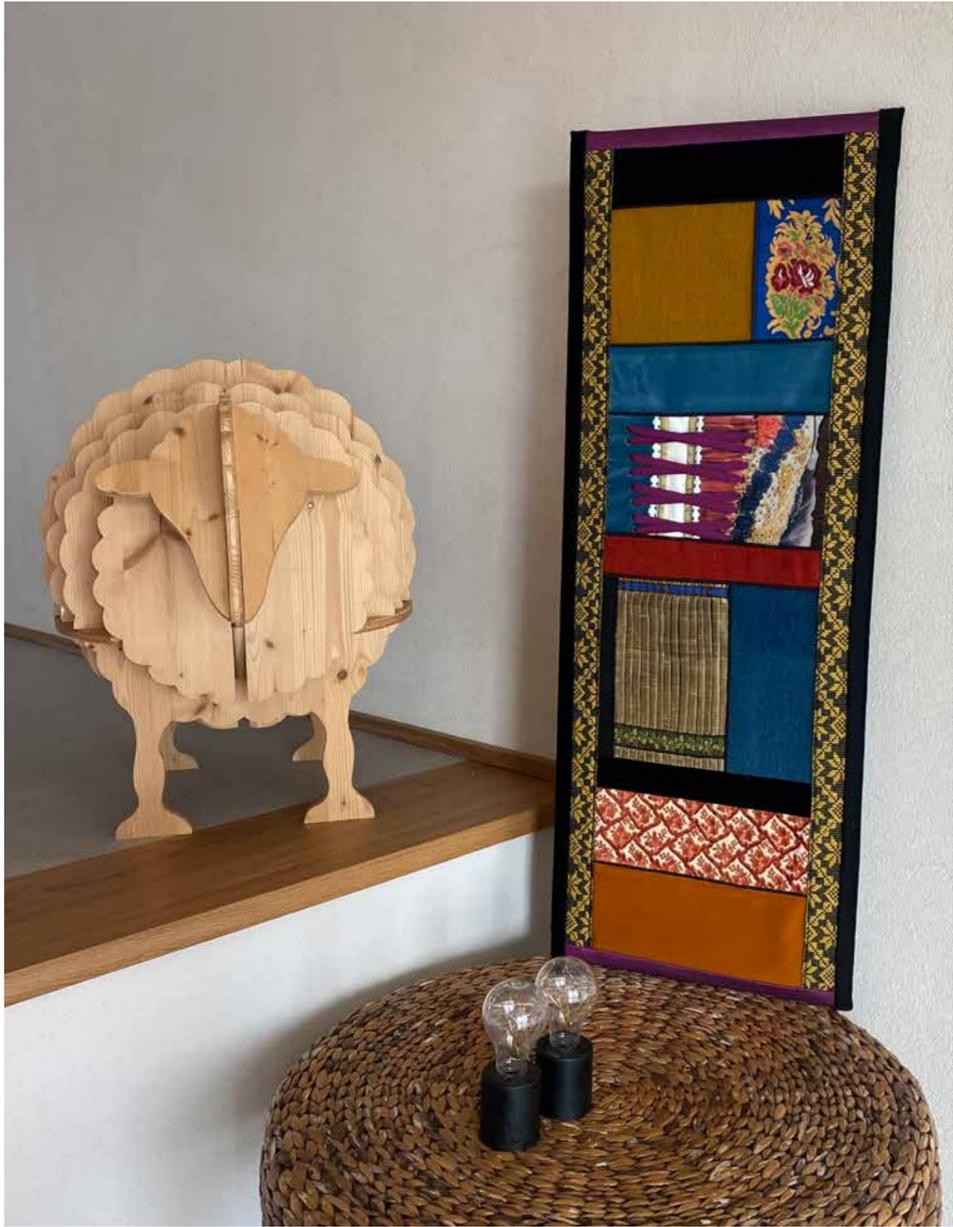
展示会からのショット

次のページでは、私が新しいコレクションで参加した最後の展覧会の画像です。











MICHAELA VARGIU
ミカエラ・ヴァルジュ

サルデーニャと共にはじまる旅

2022年～2023年